SEAOS

シーオス会社紹介

シーオスとは

SEAOS

社会インフラとしてのロジスティクスを
デジタルネットワーク化することで
産業に革新をもたらす

デジタルロジスティクス ソリューション カンパニー
Logi-Tech

日本ロジスティクス大賞　受賞2回（2001年／2009年）

(当社支援企業が 日本ロジスティックス大賞 2015年 受賞）

グリーン物流パートナーシップ 経済産業大臣表彰　（2017年）

© Seaos Inc 2024 All Rights Reserved. Private and Strictly Confidential.

会社概要

SEAOS

SEAOSは、社会インフラとしてのロジスティクスをデジタルネットワーク化することで産業に革新をもたらすことを目指しております。

会社名	シーオス株式会社(英語名：SEAOS Inc.)
本社所在地	〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1－18－18 東急不動産恵比寿ビル6F (URL:http://seaos.co.jp)
事業所	川崎事業所　〒210-0863 神奈川県川崎市川崎区夜光3-2-3 DPL川崎夜光 4F 大阪事業所　〒562-0036 大阪府箕面市船場西2-1-1 エリモビル6F
資本金	1億円
創業	2000年8月1日（設立登記日：1997年12月18日）
代表取締役	代表取締役社長　松島　聡（まつしま　あきら）
事業内容	BtoB事業 ●ロジスティクスサービスに於けるシステム開発、IoTソリューション、AI・ロボティクス研究開発、経営・運営に関するコンサルテーション、物流・ロジスティクス業務受託
事業許可・免許	高度管理医療機器等販売業・賃貸業許可番号第715286号/有料職業紹介事業 厚生大臣許可番号13-ユ-307656 一般貨物自動車運送事業者番号460008005/医療機器製造業 登録番号14BZ200346/一級建築士事務所（東京)第64607号 特定建設業許可番号：東京都知事　許可（特-3）第154424号　労働者派遣事業：派13-316187 倉庫業：登録番号 関東第7411、近運交環第23号
社員数	合計：203名（その他に協力会社28名）　※顧問/パート社員含む　2023年12月31日現在 サプライチェーンロジスティクスコンサルタント：24名、　システムコンサルタント・テックエキスパート：20名 テクノロジーエンジニア：28名（その他に協力会社28名）、オペレーター：116名、ファンクションエキスパート：15名 ＜事業所別人数＞・恵比寿本社 85名 ・川崎事業所 70名 ・大阪事業所 48名
主な資本業務提携先	株式会社豊田自動織機、株式会社リヴァンプ、SBSホールディングス株式会社、株式会社ダイワコーポレーション、Kudan株式会社 TOYOTA 株式会社 豊田自動織機　REVAMP　SBS ホールディングス For Your Dreams.　DAIWA CORPORATION　kudan

© Seaos Inc 2024 All Rights Reserved. Private and Strictly Confidential.

当社の強み

ロジスティクスに関するコンサルティング、テクノロジー、業務アウトソーシングを三位一体で提供できるのが当社の強みです。

表面的な課題だけではなく、バリューチェーン全体を見渡し、構造的な課題を指摘できるコンサルティングチームの存在

ロボティクスやAIに関する高い技術力を持つ社内の多国籍エンジニアと、パートナー（豊田自動織機）とのコラボレーション

難易度の高いロジスティクス課題に対して20年以上チャレンジし続けてきた中で培われた3PLの経験

© Seaos Inc 2024 All Rights Reserved. Private and Strictly Confidential.

当社のサービス全体像

当社はサプライチェーン＆ロジスティックス分野に特化し、顧客のトランスフォーメーションのために戦略・改革プラン策定から効果創出まで、End To Endのサービスを提供します。

改革プラン策定 → **設計** → **構築** → **導入** → **安定稼働/効果創出**

①コンサルティング＆エンジニアリング

②ソリューションデリバリー
（システム開発、マテハン・設備実装（建設業免許保有））

④オペレーションマネジメント

③プロダクト提供
（WMS/TMS/自律型搬送ロボ等）

SI(カスタマイズ)/アップデート

コンサルティング
中長期的な改革施策・実行プランを策定

エンジニアリング
マテハン・ロボット・ヒトが最適に協業するモデルを具体化する

ソリューションデリバリー
他社製品含め、ソフトウエアプロダクト、マテハン・設備をインテグレーションしソリューション提供

プロダクト提供
ソリューションに必要な当社プロダクト提供
(必要に応じてカスタマイズ開発)

オペレーションマネジメント
自ら業務を受託運営しているノウハウを活用した新業務立上げや効果創出支援

© Seaos Inc 2024 All Rights Reserved. Private and Strictly Confidential.

物流DXのフルラインプロダクト

SEAOS

当社フルラインプロダクトにより、Xble（WMS）/Logiler Moveによる倉庫内管理のデジタル化に加えて、バース管理、輸配送管理も含めたロジスティクス全般管理のデジタル化が可能。

Truck Berth
（バースの効率利用・待ち時間の短縮）

グリーン物流パートナーシップ
経済産業大臣受賞

WMS(Xble)
（庫内業務生産性向上）

自律型搬送ロボ
(Logiler Move)
（庫内搬送の省人化）

【SEAOS】Logiler Move + TUGBOT
動画　（Youtube）
https://youtu.be/hjE9eLCW4d0

TMS(Quent)
（AI配車・動態管理）

© Seaos Inc 2024 All Rights Reserved. Private and Strictly Confidential.

目指す姿 ~Independent Logistics Integrator~

SEAOS

当社の保有する5つのケイパビリティによりロジスティクスインテグレータとして役割を果たします。

①コンサルティングサービス

- お客様課題に合った改革プランの立案とプロダクト導入支援
  - ⇨MH、Robot、人の最適なセンター設計を行う力の強化
  - ⇨クライアントの業務をプロダクトにフィットさせ、円滑な導入を支援

お客様

SEAOS

②ソリューションデリバリー

- クライアントの環境に合わせたテクノロジーソリューションの提供
  - ⇨機能性、UX、開発スピードを更に強化

Material Handling ⇔ Robot ⇔ Human Workforce

③製品開発（業務ソフトウェア）

- WMS/TMSの業務ソフトウェアを中心にロジスティクス業務の標準化とUX推進
  - ⇨オペレーションマネジメントで培ったノウハウを標準機能として装備
  - ⇨経営と現場から評価される製品（業務ソフトウェア）を開発する力

④AI＆ Robotics

- AI＆Roboticsにおける制御ソフトウェアを開発し、自動化・省人化ソリューションの商用化を推進
  - ⇨アライアンスパートナーにハードウェアを提供頂き、ユニークなサービスを開発できる能力

⑤オペレーションマネジメント

- SLMを応用した生産性が高い現場の働き方をデザイン
  - ⇨ミッションクリティカルな業務におけるオペレーション実績
  - ⇨人とロボット協働モデルの追求し、ソリューション価値をリアライズする導入支援力、ナビゲーション力を更に強化

© Seaos Inc 2024 All Rights Reserved. Private and Strictly Confidential.

”DWI” (Digital Warehousing Integration) フレームワーク

SEAOS

データ分析とのイテレーションにより設計思想を決め、レイアウトエンジニアにどのような仕組みで業務を行うべきかを伝える

設計思想、データ分析で取得したデータ、タクト表、Xbleエンジンが作成した指示データをインプットに人、ロボット、マテハンの所要数を計算し、レイアウトを作成する

3点セット（タクト表、標準作業書、基本動作・ルール）を作成する

365日のトランザクションデータ（入出荷、在庫）とすべてのマスタデータ（商品・製品の荷姿データ）により物流特性を導き出す

作成された2Dレイアウトを3D化する

データ分析で入手したトランザクションとマスターデータをXbleエンジンに取り込み実際の作業指示を作成する

Xbleエンジンが作成した指示データをインプットし、Unrealエンジンにて3Dモデルを動かす

© Seaos Inc 2024 All Rights Reserved. Private and Strictly Confidential.

DWIの進め方

SEAOS

当社は顧客視点に立脚し、最適な物流センターの構築を支援します。

改革プラン策定 → 設計 → ソリューション構築 → 導入 → 安定稼働/効果創出

顧客の物流ＮＷ構造の分析

適切な立地要件の定義と物件調査

建物要件の定義

センターレイアウト/マテハン・ロボット選定と導入

IoT/AIを活用したシステム開発と導入

立上げ支援

設計 生産性の創出

対象拠点	カバー店舗数
春日部	167
厚山	141
千葉	131 (±0)
栃木第一	76 (-16)
栃木第二	46 (-47)
東関東RDC	81

				計	計
				坪	㎡
				697.0	5,600.0
				545.5	8,400.0
				424.2	1,400.0
1フロア必要面積	バース	14	1	14	424.2	1,400.0
	車路	14	1	14	424.2	1,400.0
	ランプ：上り	3	3	9	272.7	900.0
	ランプ：下り	3	3	9	272.7	900.0
	事務所：上り側	6	1	6	181.8	600.0
	事務所：下り側	6	1	6	181.8	600.0
	小計(自動倉庫抜)			156	4,727.3	15,600.0
	計(自動倉庫含)			212	6,424.2	21,200.0
4フロア延床面積	項目	横スパン	縦スパン	計スパン	計坪	計㎡
	小計(自動倉庫抜)			624	18,909.1	62,400.0
	計(自動倉庫含)			848	25,697.0	84,800.0

当社パートナーとサービス提供

CBRE　SMFL　TOYOTA 株式会社 豊田自動織機　kudan　DAIWA CORPORATION　SBS ホールディングス For Your Dreams.

© Seaos Inc 2024 All Rights Reserved. Private and Strictly Confidential.

人時生産性向上のための独自の方法論

SEAOS

トヨタ生産方式に基づく独自の改革方法論・手法（SLM（Seaos Logistics Method）:標準作業書、標準タクト、基本動作・ルール(*1)）と日締め(*2)により人時生産性を向上させます。

人時生産性向上のドライバー

作業工数 ⇩ × 稼働率 ⇧

= 作業タクト ⇩ × 作業数 ⇩ × 実稼働時間 ⇧ ÷ 総稼働時間 ⇩

動作ごとの作業秒数　動作ごとの作業数　作業員の実作業時間　作業員の総勤務時間

①標準作業書(*1)

当社知見に基づく標準作業

②ITシステム（WMS）

導入実績が豊富なWMS

③レイアウト

作業タクト、作業数が極小化されるように設計

④マテハン・什器

作業者にとって最良なマテハン・什器を組み合わせ

⑤標準タクト (*1)

①~④を前提にした標準作業タクト表を設計し、人時生産性を最大化するカイゼン活動の根幹を作る

⑦基本動作・ルール(*1)

全員が同じ動作・手順で作業するためのマニュアルを作成

⑧採用・教育・研修

要員を採用し、新システムのテスト環境を使って実践研修

⑥要員計画表

実績データを投入してシミュレーション

<入出荷実績データ>

⑨「日締め (*2) 」
(予実管理)

人時生産性向上のドライバーごとに差異を分析

カイゼン活動

© Seaos Inc 2024 All Rights Reserved. Private and Strictly Confidential.

設計値達成までの支援：当社支援体制

エンジニアリングにより最も生産性の高い業務・レイアウト・マテハン・ロボットの活用を経済合理性のもと設計し、設計メンバーがユーザーテスト・導入、さらに設計値になるまで業務の立ち上げ支援を行う一貫サービスを提供。

© Seaos Inc 2024 All Rights Reserved. Private and Strictly Confidential.

Achievements：政策支援プロジェクト

SEAOS

経済産業省
Ministry of Economy, Trade and Industry

次世代物流システム構築事業

バース予約によるシェアリングプラットフォーム構想

執行団体:JILS(日本ロジスティクスシステム協会)

農林水産省

農産物輸出コスト低減対策特別支援事業

コンビニエンスストア配送便の帰り便を活用した集荷モデルの構築による配送費の低減化

執行団体:日本青果物輸出促進協議会

国土交通省

ETC2.0 車両運行管理支援サービスに関する社会実験

ETC2.0、スマホ、OBD2等の各種デバイスから取得できる運行管理データから得られる情報(BigData)を用いたソリューションの検討

内閣府
Cabinet Office

SIP（戦略的イノベーション創造プログラム）プロトタイプのデータ基盤構築及び概念実証

「医薬品医療機器等」の領域において、実証実験に必要なソフトウエア(弊社パッケージ「ReSCU」)の提供と、「物流・商流プラットフォーム」の構築

© Seaos Inc 2024 All Rights Reserved. Private and Strictly Confidential.

Achievements：表彰・受賞/協会/講演

SEAOS

表彰・受賞

2001年 ロジスティクス大賞受賞
「医療材料流通における３ＰＬの取組み」で高度なロジスティックシステムを
構築したことが評価されました(旧社名メディカルストリームにて受賞)

2009年 ロジスティクス大賞奨励賞受賞
「人間の知力を生かしたロジスティクス・プロセッシング・イノベーション」で
市場の変化に対し柔軟に対応するロジスティクスを構築したことが評価されました

2017年 グリーン物流パートナーシップ優良事業者（経済産業大臣表彰）
トラックバース積降予約システム「TruckBerth」を用い、トラック待機時間を減少・生産性を向上するとともに、
CO2排出量の削減につながる点が評価されました

協会

2010年～2020年　**公益社団法人日本ロジスティクス協会(JILS)　広報委員 IoT部会委員**
2020年～　**公益社団法人日本ロジスティクス協会(JILS)　総合調査研究会副委員長**

講演

2023年10月	フジテックス　物流倉庫プランナーズ　セミナー
2023年10月	ナノオプトメディア　物流DX2023　セミナー
2023年4月	upr主催セミナー　物流DX出荷業務編 自動化ソリューション
2022年11月	日本倉庫協会 物流DXの背景とソフトウエア活用事例説明会
2022年9月	国際物流総合展　CBREブース 物流DX最前線セミナー
2022年9月	INDUSTRIAL-Xカンファレンス
2022年8月	LOGISTICS TODAY物流施設特集対談
2022年4月	物流・卸×Tech Pitchセミナー（みずほ銀行主催）
2022年3月	福岡県倉庫協会　生産性向上説明会 (一般社団法人日本倉庫協会主催)
2021年9月	日本倉庫協会セミナー 物流ＤＸへ備えるべきこと
2021年9月	CBRE・シーオス株式会社 共同ウェブセミナー
2021年6月	東京大学大学院先端物流科学特論特別講義
2021年4月	CBRE 物流DX 名古屋セミナー
2020年10月	JILS九州ロジスティクス活性化研究会2020
2019年11月	ロジスティクス・物流業界研究フォーラム
2018年11月	静岡県倉庫協会（一般社団法人日本倉庫協会主催）
2018年10月	JILS関西物流改善事例発表会特別講演
2018年9月	日本物流学会全国大会　シンポジウム
2018年7月	静岡県倉庫協会（一般社団法人日本倉庫協会主催）
2018年5月	運輸・交通システムEXPO2018　セミナー
2018年5月	佐賀県倉庫協会（一般社団法人日本倉庫協会主催）
2017年10月	情報化月間協賛講演会 (一般社団法人日本倉庫協会)
2017年9月	秋田トラック協会 特別講演 (秋田トラック協会主催)
2017年6月	秋田倉庫協会 特別講演 (秋田倉庫協会主催)
2017年6月	Amazon AWS Summit (Amazon主催)
2017年5月	アジア・シームレス物流フォーラム2017 (流通研究社主催)
2017年3月	倉庫業情報化講演会 (一般社団法人日本倉庫協会主催)
2017年3月	次世代物流システム構築シンポジウム (JILS主催)
2016年11月	第13回物流フォーラム (一般社団法人日本倉庫協会主催)
2016年10月	ロジスティクス全国大会2016 (JILS主催)
2016年5月	アジア・シームレス物流フォーラム2016 (流通研究社主催)

© Seaos Inc 2024 All Rights Reserved. Private and Strictly Confidential.

Achievements：書籍出版

SEAOS

IoTとシェアリングは産業をどう変えるのか

増刷 x 2

- テクノロジーの進化と普及、所有から共有への価値観の移行は、企業のあり方、事業の稼ぎ方、個人の働き方をどう変えるのか?
- GEやミシュラン、アップルやアマゾン、UberやAirbnbがビジネスモデルの中心を据える「UX」とはいったい何か」?
- 「価格が気にならないくらい」身近になったIoTテクノロジーを自分たちのビジネス、顧客のためにどう活かせばよいのか?

序章 | 地殻変動の予兆
1章 | 垂直統制型から水平協働型へ
2章 | あらゆるリソースがIoTでつながる
3章 | UXビジネスにどう移行すべきか?
4章 | シェアリングエコノミーを支えるIoT
5章 | UX創造のビジネス戦略
6章 | UXビジネスの障壁
終章 | ネクスト・メイン・フィールドへ

UXの時代

ーIoTとシェアリングは産業をどう変えるのか
英治出版／四六判ハードカバー(２４８ページ)
価格　1,800円＋税

Amazon・楽天ブックス ベストセラー1位

Amazon 売れ筋ランキング
1位 ― 本 > コンピュータ・IT > インターネット・eビジネス
1位 ― 本 > ビジネス・経済 > IT > 情報・コンピュータ産業
2位 ― 本 > ビジネス・経済 > オペレーションズ

楽天ブックス
1位 ― 本 > ビジネス・経済・就職 > 産業 > 商業　　017.1.25

「UXの時代」講演
2016-12-21　UXビジネスの生み出し方　松島聡(シーオス 代表取締役)✕原田英治(英治出版 代表取締役)　主催:英治出版
2017-01-30「UXの時代」著者トークイベント IoTとシェアリングは産業をどう変えるのか？　主催:英治出版
2017-03-04　社長のためのマーケティング力養成講座【特別編】『UXビジネス成功のカギ』松島聡 × 土井英司 スペシャル対談つき 主催:エリエス
2017-03-17　拡大するIoT×シェアリングのビジネス動向とチャンス　主催:SSK
2017-03-30　IoTとシェアリングは産業をどう変えるのか？　主催:梅田 蔦屋書店

© Seaos Inc 2024 All Rights Reserved. Private and Strictly Confidential.